

都市再生整備計画

ぎなんちょうちゅうしんしがいちちく
岐南町中心市街地地区

(第2回変更)

ぎふはしまぐんぎなんちょう
岐阜県 羽島郡 岐南町

平成29年11月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	羽島郡岐南町	地区名	岐南町中心市街地地区	面積	262 ha
計画期間	平成28年度～平成32年度	交付期間	平成28年度～平成32年度				

目標
「安心・安全」な地域とコミュニティの形成に向けて

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 岐南町は岐阜県の南西部、岐阜市の南に位置し、町内面積が県下2番目に小さい、人口約24,500人の町でありながら、岐阜県最大の交通量を誇る国道21号線と国道22号線が交差する岐南インターチェンジを有しており、名古屋市、岐阜市の都市への交通環境が良いことから、車社会において発展してきた町である。 車社会の到来により、田園風景であった町内は、交通の便の良さから、住宅、中小企業の進出が進み、あわせて町内道路の整備を進めてきたが、国道を始め、町内道路の各所で車の渋滞が発生し、さらに、交通量の多さに伴い町内の交通事故数が県下でも多くなり、現在、交通渋滞の解消や道路整備を進めているところである。とりわけ名鉄岐南駅北側の踏切は幅員が狭く、歩行者、自転車、自動車の通行が多いため、渋滞が発生しやすく交通事故につながる危険がある。 また、町内唯一の駅である名鉄岐南駅は、名古屋・岐阜への交通手段、学生の通学手段として多く利用されており、駅前にある岐南駅前広場は駐輪場として多くの人に利用されているが、利用者数に見合う整備がされておらず、自転車が乱雑に置かれており、危険な状態である。 急速に都市化が進む中、地区内には3か所の公園が整備されているが、町民に対する公園の充足率は低いものとなっており、新たな公園の設置や東北大震災以降の公園の防災的機能の充実も求められている。現在、各公園は、野外避難所に位置づけられているものの、避難者が安心して利用できるバリアフリー化のトイレなどの整備がされていない状況である。
課題 ・岐南駅北側の踏切拡幅、歩道の整備による渋滞緩和、歩行者の安全確保が求められる。 ・避難場所となる都市公園の利用者を増やし、災害時の地域コミュニティの向上を図ることが求められる。 ・岐南駅前広場に利用者が安全に利用できる駐輪場を整備することが求められる。 ・岐南町役場新庁舎の整備に伴う周辺道路の整備が求められる。 ・高齢化や災害に備え、避難所施設等のバリアフリー化が求められる。
将来ビジョン(中長期) 「岐南町第5次総合計画」 ・やすらぎと思いやりのあるまちづくり ・健康で楽しく暮らせるまちづくり ・活力とにぎわいに満ちたまちづくり ・安全で快適に暮らせるまちづくり ・夢と希望を育むまちづくり

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
踏切の自動車通過台数	台	ラッシュ時の踏切の自動車通過台数	車がスムーズに流れることで渋滞を緩和し、安心安全が確保される	490台／時	27年度	550台／時	32年度
岐南駅周辺の満足度	ポイント	岐南駅周辺満足度のアンケート調査結果(5段階評価)	岐南駅周辺の踏切、駐輪場等の整備により、安心安全が確保される	2.82ポイント	26年度	3.06ポイント	32年度
公園の満足度	ポイント	公園満足度のアンケート調査結果(5段階評価)	防災設備や空間の整備水準の向上により、災害時の安心安全が確保される	2.90ポイント	26年度	3.07ポイント	32年度
備蓄食料の対応日数	日	災害時食料等を配布できる日数	備蓄食料や飲料水の対応日数が増加することで災害に対する備えが強化され、安心が確保される	1.5日	27年度	2.0日	32年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1(災害に強い安心なまちづくり) ・庁舎北道路の舗装、側溝改良、その他構造物の整備等により、災害時の避難路や補給路を確保する。 ・岐南町役場新庁舎北側に防災備蓄倉庫を設置し、災害時の救援物資等の備蓄をする。 ・岐南駅前広場のトイレをバリアフリー化し、誰もが利用できるようにする。 ・野外避難所である八剣北公園、蛇池公園のトイレをバリアフリー化し、避難時も含め誰もが利用しやすい環境にする。 ・野外避難所としての石原瀬せせらぎ整備にて、バリアフリートイレ・かまどベンチを設置し、災害時の対応を強化する。		■基幹事業 道路(庁舎北道路整備事業) 地域生活基盤施設(防災備蓄倉庫整備事業) 高質空間形成施設(バリアフリートイレ整備事業) 高質空間形成施設(石原瀬せせらぎ整備事業) □提案事業 —
整備方針2(交通基盤強化による安全なまちづくり) ・名鉄岐南駅北側の踏切拡幅、東側道路の歩道整備を行い、渋滞緩和と歩行者の安全を確保する。 ・通勤者や通学者が安心して自転車を停められるよう、安全な駐輪場を整備する。		■基幹事業 道路(岐南駅北踏切拡幅事業) 地域生活基盤整備(自転車駐輪場整備事業) □提案事業 —
整備方針3(災害に強い地域コミュニティの形成) ・公園整備や石原瀬せせらぎ整備を行い、地域住民のコミュニケーションの場を作り、災害時の声の掛け合いや助け合いの力を向上する。 ・各事業の実施効果を調査し、委員会により評価することで、事業の効果的、効率的な推進や改善に努める。		■基幹事業 高質空間形成施設(石原瀬せせらぎ整備事業) 公園(八剣北公園整備事業) 公園(蛇池公園整備事業) □提案事業 事業活用調査(事業分析調査)

その他

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	560	交付限度額	224	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

[illegible]

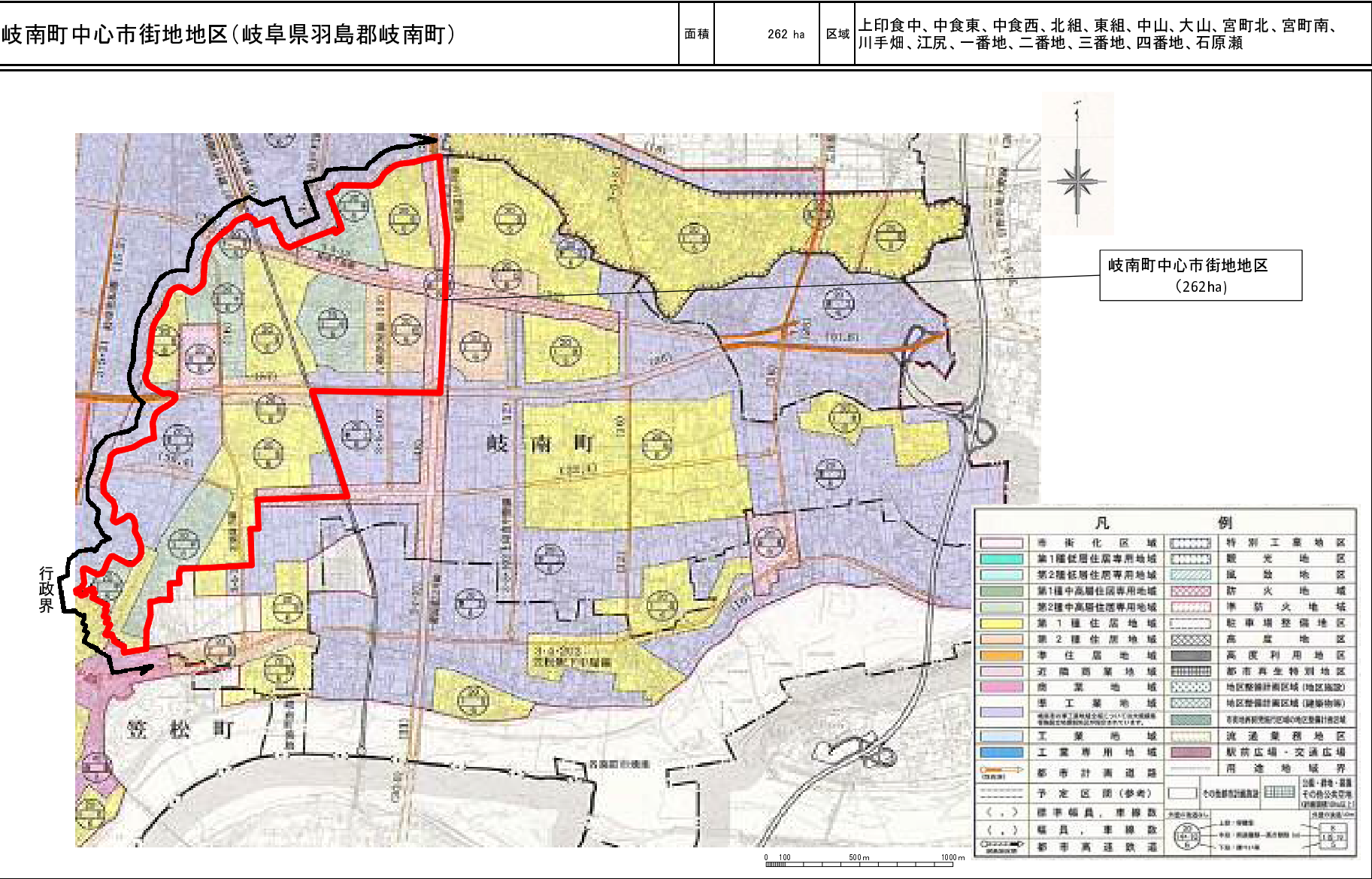
提案事業（継続地区の場合のみ記載）

事業	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付対象		交付対象 事業費
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業													
事業活用調査	事業分析調査	岐南町	直	—	平成32年度	平成32年度	平成32年度	平成32年度	3.0	3.0	3.0		3.0
まちづくり活動推進事業													
合計									3	3	3	0	3
											合計(A+B)		560

(参考) 関連事業

[illegible]

都市再生整備計画の区域



岐南町中心市街地地区(岐阜県羽島郡岐南町) 整備方針概要図

目標	「安心・安全」な地域とコミュニティの形成に向けて	代表的な指標	踏切の自動車通過台数 (台/時)	490	(27年度) →	550	(32年度)
			岐南駅周辺の満足度 (ポイント)	2.82	(26年度) →	3.06	(32年度)
			公園の満足度 (ポイント)	2.90	(26年度) →	3.07	(32年度)
			備蓄食料の対応日数 (日)	1.5	(27年度) →	2.0	(32年度)

